

健康経営基本方針

トヨタ車体精工では、社員の健康を経営課題の一つと考え、社員の健康の保持・増進に向けた取り組みを強力に推進していく上での基本的スタンスを情報発信することを通じて、従業員一人ひとりの健康意識を向上させ、組織としての健康づくり体制を盤石にするために『トヨタ車体精工 健康宣言』を策定しました。

健康宣言

トヨタ車体精工 健康宣言



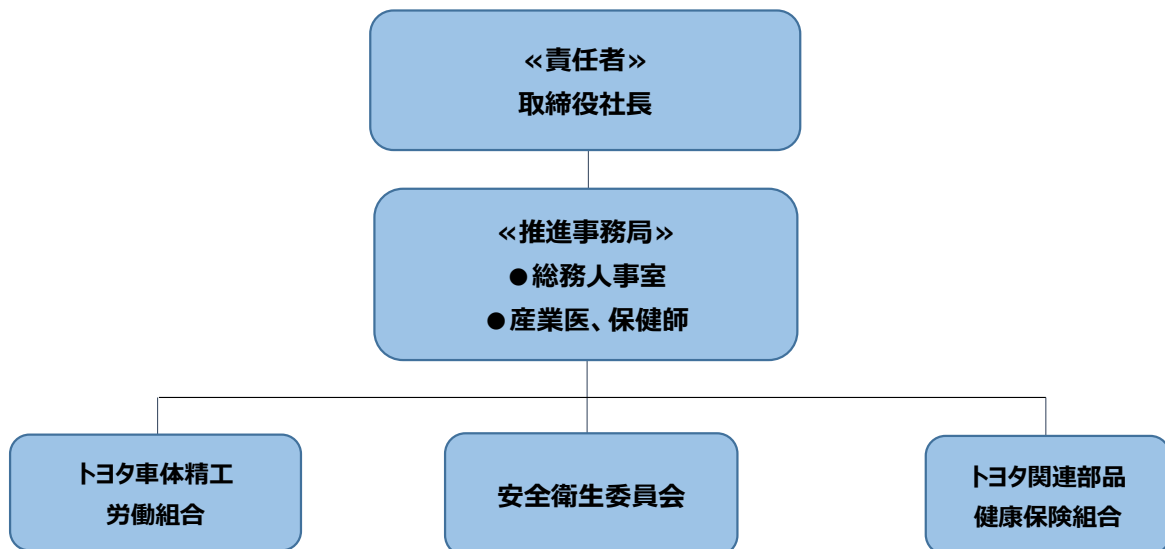
「経営理念」を実践してより信頼される製品をお届けするには、社員自身が健康であることが不可欠であり、健康でなければ、お客様の信頼を得ることはできません。

トヨタ車体精工は、会社の成長を支える社員の心身の健康を重要な経営資源の一つと捉え、健康の保持・増進活動に対する積極的な支援と組織的な健康づくりの推進によって、社員がいきいきと豊かに働くことができる会社づくりに努めることを宣言します。

トヨタ車体精工株式会社 取締役社長

唐澤 敬

健康経営推進体制



主な取り組み

○疾病予防に向けた施策

健康診断二次検査に対するきめ細かいフォローで従業員の疾病の早期発見、予防を図ります。
二次健診受診100%達成継続を目指して従業員の健康を社内健康スタッフ、産業医と連携しています。

	2020年度	2021年度
健康診断受診率	100%	100%
二次健診受診率	100%	100%

○メンタルヘルス対策

トヨタ車体精工では、法律で義務付けられているストレスチェックを行い、ストレスを抱えている従業員に対して、産業医による面談を受けられる体制を整え、高ストレスによる病欠勤を未然に防止しています。